



# いきいき仲間たち

## おいしい地元の食材、 おいしいお菓子に

「食のちばの逸品を発掘2024」 審査員特別賞受賞  
菓子屋 Norram(のらん) 御須 郁代さん

「生まれ育った茂原でお菓子を作り、自分の作り出すお菓子を通してたくさんの人に幸せを感じてもらいたい」そう話すのは、2023年3月に茂原で菓子屋Norram(のらん)を開業した御須郁代さん。

御須さんは、地元で開業すると決めてから県内で作られた食材を使用した商品を開発したいと考え、千葉県産ピーナッツを使用した『ピーナッツキャラメルバターサンド』を3年かけて完成させました。そして今回、千葉県等が主催する「食のちばの逸品を発掘2024」に応募し、審査員特別賞を受賞しました。このコンテストは県産農林水産物を主たる原料とする加工食品の中から、魅力的な“ちばの逸品”を発掘し、消費者にPRすることを目的として開催され、応募数59商品のうち受賞した商品はわずか5品だったそうです。

御須さんは、応募した理由を「商品を通して県内で作られた食材をうまくPRできないかと考え、県に相談したところコンテストがあることを知り、

挑戦してみようと思い応募した」と述べ、また商品については「完成度が高いものができた。茂原の新しい“おみやげ”にしたい」と、自信と意気込みを話してくれました。

子どもの頃からお菓子作りが好きだった御須さん。調理の専門学校を卒業後、勉強しながらフレンチ店などで20年近く修業を積み、“おいしい”とお客さんの声をきっかけに開業を決意したそうです。「頭の中はお菓子のことでいっぱい。次はどんなお菓子を作ろうか常に考えている。お客さまにおいしいと言ってもらえるお菓子を作りたい」と“お菓子愛”を笑顔で話してくれました。

「今後は茂原で作られたさつまいもを使いスイートポテトを作りたい。市内外問わず、より多くの人に自分が作った商品を食べてもらい地元食材のおいしさ、お菓子のおいしさを感じてもらいたい」と展望を話すその言葉からは御須さんの意欲を感じました。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メール** を  
ご利用ください



右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	5月26日(日) 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
5月3日(金)	茂原中央病院 ☎(24)1191	塩田記念病院 ☎(35)0099
5月4日(土)	君塚病院 ☎(25)1811	菅原病院 ☎(25)1171
5月5日(日)	あまが台ファミリークリニック ☎(36)7011	穴倉病院 ☎(24)2171
5月6日(月)	山之内病院 ☎(25)1131	聖光会病院 ☎(35)5151
5月12日(日)	三上クリニック ☎(30)3733	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、☎(25)8448へお問い合わせください。

**防災行政無線が再確認できます**

しみんは 119

**☎0120(438)119**  
(通話無料)

**【人口と世帯数】** 令和6年4月1日現在

- 総人口 86,305人 ●世帯数 42,007世帯
- 男 42,703人 ●女 43,602人

**【3月中の動き】**

- 転入 509人 ●転出 550人 ●出生 24人 ●死亡 125人